

子供を守るうた

作詞 上野 博子
作曲 荒木 栄



子供達よ
健やかに育ちゆく
子供達よ

(女声)
「先生」と呼びかけて
今日も集まる54人のつばらな瞳
私の愛する子供達よ

(ソプラノ独唱)

どう教えたらよいのだろう
どう知らせたらよいのだろう
覆いたしの上の暗い影を
覆いたし掛かる暗い影を

(女声合唱)
この影を この暗い影を

(ソプラノ独唱)

ねえ、みんな怒鳴られたり
わを蹴り落とさず 笑われたり
人を分だけとらして

自分だけにとらして
悲しみにこたえようとしたら

(男声合唱)

命を散らしたに死ねと教えた昔
目に浮かぶ目に浮かぶ顔が
良心を呵責する心が私を鍛えた

(女声合唱)

明るく太陽のその下で
すくなくおと伸びる子供達よ
笑顔をよこす顔おどけた顔で

野の花のよこす顔おどけた顔で
平和な未来を築くために育て

(混声合唱)

子供達の隅々から湧き上がる声は
初めから組んだ父のまき師の叫びは
初めから組んだ父のまき師の叫びは

子供を守るうた1

作詞
作曲

上野 博子
荒木 栄

1 / 5



子供達よ
健やかに育ちゆく
子供達よ

(女声)

「先生」と呼びかけて
今日も集まる54人の
つぶらな瞳

私の愛する 子供達よ

(ソプラノ独唱)

どう教えたらよいのだろう
どう知らせたらよいのだろう
わたしの上にみんなの上に
覆い掛かる暗い影を

子供を守るうた2

作詞 上野 博子
作曲 荒木 栄

（女声合唱）

この影を この暗い影を

（ソプラノ独唱）

ねえ、みんな

この中に一人でも

わけも分からず

怒鳴られたり

笑われたり

人を蹴落として

自分だけが

いい子になろうとしたら

どんなにどんなに

悲しいことだろう



子供を守るうた3

(男声合唱)

みくにの為に
死ねと教えた昔
命を散らした
教え子の顔が
目に浮かぶ
目に浮かぶ
良心の呵責が
弱さを支え
平和を守る心が
私を鍛えた

作詞
作曲

上野 博子
荒木 栄

子供を守るうた4

(女声合唱)

明るい太陽の

その下で

すくすくと伸びる

子供達よ

笑い顔 おこり顔

おどけた顔で

野の花のように

美しく育てよ育て

平和な未来を

築くために

作詞
作曲

上野 博子
荒木 栄

子供を守るうた5

作詞 上野 博子
作曲 荒木 栄

5 / 5

（混声合唱）

国の隅々から

湧き上がる声は

子供を守る父母の

教師の叫び

初めて巻いたはちまきの

鮮やかな白さ

初めて組んだスクラムの

力強さ

私は起ち上がった

みんなは起ち上がった

この鬨いが平和を守る

「勤評反対！」

「戦争反対！」

子供達を戦争へおくるな

End